

ほけんだより 3月

令和2年3月1日 あいあい浜寺中央こども園

暖かい日が少しずつ増え、春が近づいていることを感じるようになりました。今年度もあと少しとなりました。一年を振り返ると、子どもたちは心もからだもとても大きくなり、成長ぶりに驚いています。生活リズムを整え、元気に過ごしましょう。



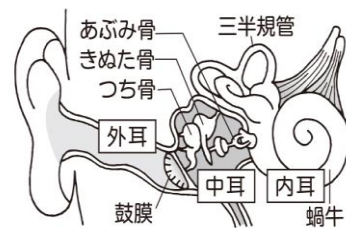
カゼのあとの中耳炎にご注意!

小学校入学までに半数以上の子どもが「中耳炎」にかかると言われていています。のどや鼻の細菌が管を通して中耳に炎症を起こすため、カゼのあとの発症が多い病気です。きちんと言葉で伝えるのは、子どもたちにとって難しいものです。機嫌がわるくなる、ぐずる、耳をさわるなどの行動がサインのこともあります。

変化に気がついたらなるべく早く耳鼻科を受診しましょう。

※鼻のかみ方⇒反対側の鼻をおさえて片方ずつ、しっかり口から息を吸って、ゆっくり少しずつかみましょう。

耳が痛い、発熱、耳の違和感、耳がふさがったように感じる、聞こえがわるくなるなどの症状があれば要注意!



土踏まずの形成

・・・生まれたばかりの赤ちゃんは扁平です。直立二足歩行を行うことで次第に土踏まずが形成されてきます。しっかり直立しているためには、足の親指・小指・かかとの3カ所で体重をきちんと支えることが必要で、そのために発達してきたのが土踏まずというくぼみです。



らいおん組(5歳児)のおともだちは、土踏まずの形成に良いと言われている鼻緒の草履を、5月より導入しました。小学校にあがるこの時期は、子どもの足は急速に発達します。履きだした当初は、土踏まずが形成されている児は **34名中10名** でした。しかし卒園前には **33名中14名** が形成、**15名** がほぼ土踏まずが形成され大きく変化が見られています。

2月感染症発生状況

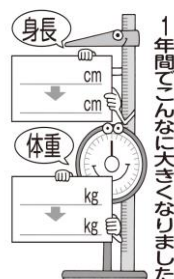


- *アデノウイルス感染症・・・1名
- *インフルエンザA型・・・1名 *溶連菌感染症・・・1名
- *インフルエンザB型・・・1歳児2名、3歳児5名、3歳児2名
4歳児2名、5歳児10名

世界各国で、新型コロナウイルス感染症が報道されています。日本国内においても、不要不急な外出は控えるよう呼びかけています。各ご家庭においても充分気をつけ、発熱などの風邪症状がある場合は療養しましょう。予防の基本は、手洗い・うがいです。咳エチケット、マスクを着用する等感染症予防に心がけましょう。

今年度も最後の月になりました。一年を振り返ると、大きく成長を感じます。

3月の身長と体重の値を、昨年4月初と、今一度比較してみてください。



今月の保健行事

- *乳児身体測定(0~2歳児)
・・・10日(火)
- *幼児身体測定(3~5歳児)
・・・9日(月)

